

# 『皮膚・排泄ケア研修』 研修会実施報告

日時 : 平成 29 年 12 月 9 日 (土)

対象者 : 卒後 2~4 年目

参加者数 : 19 名

目的 : がんの診断期から終末期にわたり皮膚や排泄に関わるケアを学び実践に活かす

## <講師の紹介>

主査

大和高田市立看護専門学校卒業後、大和高田市立病院に勤務。

2011 年 皮膚・排泄ケア認定看護師取得

2016 年 皮膚・排泄ケア認定看護師更新

現在主に褥創管理に従事されご活躍されています。



## <内容>



皮膚の構造と機能や手術・がん化学療法・がん放射線治療を受ける患者の皮膚障害ケア、がん終末期患者の皮膚障害ケアについての講義でした。また、ドレッシング材の貼り方や剥がし方、保湿剤塗布の演習、症例検討など、様々な内容研修でした。受講生からは、「状態を多角的にアセスメントし、対応することの大切さを再認識できた。」「普段行っているケアや記録の振り返りとなった。」との声が多く聞かれました。

手術、がん化学療法、がん放射線治療を受けている患者やがん終末期の患者と接する中で、今回の研修は、日々の業務におおいに活かせる内容の研修であったと感じました。

今後も個別的な看護が提供できるよう、今回の研修を活かして頂きたいと思います。